

平成29年度全学FD委員会教育情報マネジメントワーキンググループ活動計画
 —FD推進センター基本計画の教育情報マネジメントワーキンググループ活動計画への反映—

FD推進センター基本計画 平成29年度 教育情報マネジメント ワーキンググループ活動計画	中期計画（平成28年度～平成29年度）	
		①日本大学におけるファカルティ・ディベロッパー（FDe r）の在り方を踏まえた部科校への浸透策の検討：日本大学におけるファカルティ・ディベロッパー（以下、FDe r）の在り方を踏まえ、部科校におけるFDe rの養成方策の検討並びに部科校におけるワークショップ等各種職能開発プログラムの企画・実現に向けた諸方策について検討する。
「日本大学 FD NEWSLETTER」の作成	学生FDWGから学生参画型のFD活動への質的変化、全学規模で行われるFD活動（例えば、自主創造の基礎2のワールド・カフェ）を通じた教員の意識改革（FDe rの育成）及びSDの義務化に伴う教職協働の広がりなどを特集する。	トピックスとして、「日本大学学生FD CHAmm iT 2016」の様子を紹介すると共に各学部にて発展しつつある学生参画型FDの取組を紹介し、本学における学生FDの広がりを紹介する。
『日本大学FDガイドブック』の改訂	ガイドブックをより使いやすい内容に改訂することを進めると同時に、利・活用の機会をどのように設定するかについても検討する。全学共通の初年次教育科目である「自主創造の基礎」の副教材として「L e a r n i n g G u i d e」の活用を全学的に浸透させると共に、「日本大学教育憲章」の普及を促す。またウェブサイトと連携させ充実を図ることで、より利便性の良い冊子へ改訂する。	全学共通初年次教育科目「自主創造の基礎」ガイドライン等に対応可能な内容とし、正式なテキストとして、半期又は通年を通じて使用できる内容への拡充について検討する。また、ウェブサイトと連携させ充実を図ることで、就学中継続的に有効活用できる冊子を目指す。
『日本大学FD研究』の編集・刊行	高等教育開発に関する論考や活動報告などを学内外に広く共有することにより、組織的な教育の質向上を図ることを目的として掲げ、より幅広く日本大学FD研究への寄稿を働きかけ、平成28年度には、より多くの投稿を呼びかけるため、原則として期限を設けず随時受付方法を採用し、採用が決定した原稿はPDF化し、その都度日本大学FD推進センターウェブサイトにおいて公開することとした。方法変更の周知と共に、FD活動の進む部科校への執筆を働きかけ、学内外へ広く発信する。	

<p>FD推進センターウェブサイトの具体的な活用方法の継続的な検討と展開</p>	<p>①他のHPや各部科校の学務系のHPとリンクを貼る。各部科校のFD活動の情報をHP上に上げ、情報の共有化を図る。②各部科校で行われているWSなどでは交互のTFの交流の可能性を記載する。③各部科校で実施されたWSなどの報告書をPDF化して閲覧可能とする。このことにより実際に行われている各部科校の内容を明らかにする。</p>	<p>①Facebook及びTwitterのアカウントを部科校にて広く利用してもらい、各部科校の学生FD活動の状況を発信してもらおう。②学生参画型FD活動が、実際の教育の質的向上に有効であった事例の報告などを募集する。</p>
--	---	---